

中学校第3学年「国語科」

時期 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領との対応	対応するちばのやる気学習ガイド	備考(留意点等)
4 月 (8)	春に	1 「この気もちはなんだろう」という表現の繰り返しに注意して、詩の中の「春」を読む。	C(1)ア C(1)ウ 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 C(2)ア		
	【話す聞く】 一言でまとめ一言から広げる	1 グループで、一人が最近のできごとを話し、それを聞いた他のメンバーが一言でまとめ、その一言からさらに思い浮かぶ体験を別のメンバーが話す、というような活動を続けていく。	A(1)ア A(1)イ 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 A(2)ア	聞くこと2-1	
	立ってくる春	1 どのようなところに筆者は「春が立つ」ことを発見しているのかを読む。 2 筆者の発見に対する自分の考えをもち、作品の魅力を味わう。	C(1)ア 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 C(2)ア		
	漢字の練習1	—	伝国(1)ウ(ア) 伝国(1)ウ(イ)		
	私	1 物語の中の「市民対応」とはどのようなできごとかを捉え、あらすじをまとめる。 2 役所に来た「女性」は何を問題にしているのかを読み取る。 3 図書館に行った「私」からどのような人物像を読み取ることができるか考える。 4 場面や登場人物の設定の仕方について、考えたことを話し合う。	C(1)イ C(1)エ 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 C(2)ア	読むこと(文学的文章)1	
5 月 (9)	【書く】 広告を批評する	1 広告のコピーを比較して、自分の考えをもつ。 2 自分の意見を効果的に伝えるために構成を考え、批評文を書く。 3 書いた文章を読み合い、構成や表現の工夫について話し合う。	B(1)ア 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 B(2)ア	書くこと1	
	漢字の広場1 呉音・漢音・唐音	1 複数の音をもつようになった歴史的経緯と音の種類について理解し、用法を整理する。	伝国(1)イ(イ) 伝国(1)ウ(ア) 伝国(1)ウ(イ)		
二 関 係 を 生 き る	「新しい博物学」の時代	1 全文を通読し、三つの大段落に小見出しをつけて整理し、初発の感想をまとめる。 2 博物学からさまざまな科学が発達していった歴史や、筆者のいう「新しい博物学」について理解する。 3 現代の天文学と過去の文献との結びつきなどの例から筆者の問題提起について、表や図に整理しながら論理の展開の仕方を理解し、自分の考えをもつ。 4 「新しい博物学」という考え方とはどのようなものなのか、論理の展開の仕方を捉えて文章にまとめる。	C(1)ア C(1)イ C(1)ウ 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 C(2)イ	読むこと(説明的文章)1	
		5 中学校の学びの中から、理科系と文科系の知を結びつけることで、どのような発見があるかについて話し合う。	A(1)エ	聞くこと1	
	漢字の練習2	—	伝国(1)ウ(ア) 伝国(1)ウ(イ)		

6 月 (7)		【話す聞く】 話を聞いて自分の表現に生かす	1 活動の流れを確認し、講演のテーマについて自分の考えをもつ。 2 講演を聞き、講演者の主張に対する自分の考えをまとめ、内容や表現の仕方 のよい点に学ぶ。 3 前時でまとめた考えを、相互に交流して伝え合う。	A (1) ウ 伝国 (1) イ (イ) ■言語活動例 A (2) ア	聞くこと 2-2	
		漢字の広場 2 熟字訓	1 熟字訓についての理解を深め、正しく書き表す。	伝国 (1) イ (イ) 伝国 (1) ウ (ア) 伝国 (1) ウ (イ)		
		言葉の小窓 1 和語・漢語・外来語 言葉 (解説) 1 和語・漢語・外来語	1 和語・漢語・外来語のもつ印象の違いを考える。それぞれの語種の成り立ち をおさえ、場面に応じた使い分け方について考える。	伝国 (1) イ (イ)		
7 月 (6)	三 歴 史 を ひ ら く	無言館の青春	1 「無言館」に展示されている絵や添えられた言葉に対する筆者の考え方に ついて、自分の考えをまとめ、話し合いながら理解を深める。 2 自分の読書生活を振り返り、本の紹介をとおして読書に対する関心を広げ る。	C (1) オ 伝国 (1) イ (イ) ■言語活動例 C (2) ウ		
		情報を編集するしかけ	1 教材文を読み、①と②の画面がどのように使われているかを知り、情報の 発信者の意図について理解する。 2 新聞記事を構成する学習とテレビニュースを作成する学習をとおして、情 報を編集するしかけへの理解を深める。 3 作成した新聞とテレビニュースについて、自分が選んだ情報と構成を振り 返る。	C (1) ウ C (1) オ 伝国 (1) イ (イ) ■言語活動例 C (2) イ		
		言葉の小窓 2 慣用句・ことわざ 言葉 (解説) 2 慣用句・ことわざ	1 慣用句やことわざの例を知ることとおして、自身の言葉を増やしたり言 葉に対する興味・関心を深めたりする。	伝国 (1) イ (イ)		
		文法の小窓 1 活用のない付属語 文法 (解説) 1 活用のない付属語	1 助詞の違いが文の意味に与える影響について知り、助詞の種類と基本的な はたらきについて理解する。 2 それぞれの助詞の特徴と主な用法について理解する。	内容の取扱い 2 (1) ア (2年 伝国 (1) イ (エ))		
9 月 (12)		歴史は失われた過去か	1 筆者のいう「記憶」と「知識」の違いを考えながら本文を読み、「歴史の 記憶」について理解を深める。 2 筆者の説明の工夫を読み取り、文章の内容理解とどのように関連している か考える。 3 筆者のいう「歴史と人間の結びつき」について、具体的にはどのようなこ とか話し合う。	C (1) イ C (1) ウ C (1) エ 伝国 (1) イ (イ) ■言語活動例 C (2) イ	読むこと (説明的文章) ②	

四 論 理 を 問 う	文化としての科学技術	1 筆者の確信と問題意識は何を根拠に書かれているのかを整理しながら読む。 2 筆者の論理の展開や表現の仕方の工夫を整理しながら読み、自分の考えをまとめる。 3 筆者のいう「科学技術と人間との関係」「科学技術を文化として捉える」に対する自分の考えを話し合い、その考えを深める。	C (1)イ C (1)ウ C (1)エ 伝国(1)イ (イ) ■言語活動例 C (2)イ			
		4 内山氏と毛利氏の文章の特徴について書かれた「ここが大事」の段落A・Bに、具体例や解説を加筆・修正しながら詳しく書き直す。 5 二つの文章を比較して読み、これからの時代について、自分の考えを四百字程度で文章にまとめる。	B (1)ア	読むこと (説明的文章) ③		
	【書く】 図表などの資料から文章を書く	1 課題を確認して、資料を正確に読み取る。 2 構成や字数など、課題に示された条件を踏まえ、意見文を書く。 3 言葉づかいや論理の展開などに注意して、推敲する。 4 文章を読み合い、資料から読み取ったことについて話し合う。	B (1)イ 伝国(1)イ (イ) ■言語活動例 B (2)ア	書くこと②		
	10 月 (14)	言葉の小窓3 敬語 (社会の中での活用) 言葉 (解説) 3 敬語 (社会の中での活用)	1 『言葉の小窓 3 敬語』を読んで課題意識をもち、敬語を社会の中で活用するための練習として「確かめよう」の課題に取り組む。 2 「確かめよう」のインタビューの言葉や、依頼の手紙を発表し合い、敬語の適切な使い方を学ぶ。さらに敬語の誤用やゆれについて考える。	伝国(1)イ (ア)		
	文法の小窓2 活用のある付属語 文法 (解説) 2 活用のある付属語	1 助動詞の役割を理解し、その種類とはたらきを整理する。 2 活用表などを利用して助動詞の意味や用法、接続の仕方について理解を深める。	内容の取扱い2 (1)ア (2年 伝国(1)イ (エ))			
	漢字の練習3	—	伝国(1)ウ (ア) 伝国(1)ウ (イ)			
五 文 化 を つ な ぐ	旅への思い	1 教材冒頭部を読み、芭蕉や『おくのほそ道』について知る。また、「旅立ち」の部分を読み、芭蕉の旅に対する思いについて文章にまとめる。 2 「平泉」を読み、平泉の情景とそこを訪れた時の芭蕉の心情を想像し、発表する。 3 「立石寺」を読み、立石寺の情景とそこを訪れた時の芭蕉の心情を想像し、発表する。また、本文中から印象的な表現を見つけ出し、引用して文章を書く。	伝国(1)ア (ア) 伝国(1)ア (イ) C (1)ア ■言語活動例 C (2)ア	読むこと (古典) ②		
	和歌の調べ	1 三大和歌集について学ぶ。また、和歌の意味を考えながら和歌を音読し、その響きを味わう。 2 和歌を一首選んで書き写し、その歴史的背景や作者の心情について、調べたり考えたりする。 3 自然や人間に対する作者の思いについて考えをまとめ、友達と交流する。	伝国(1)ア (ア) 伝国(1)ア (イ) C (1)エ ■言語活動例 C (2)ア			
	【書く】 和歌の鑑賞文を書く	4 歌の背景や作者について調べたり、詠まれている情景や自然を想像したりして鑑賞文を書き、書いた文章を交流する。 1 和歌を読んで、興味をもったことや感じたことを中心にして、鑑賞文を書く。 2 書いた文章を推敲して、文章全体を整える。 3 書いた文章を読み合い、感想をもとに交流する。	B (1)イ B (1)ウ 伝国(1)ア (イ) ■言語活動例 (*)			

11 月 (16)	風景と心情	1 漢文の基本的なきまりについて復習し、漢詩の基本的なきまりについて学んだあと、『黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る』『春望』を音読する。 2 『黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る』『春望』の内容を把握し、歴史的背景を踏まえて作者の心情を考える。 3 『黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る』『春望』を、情景や作者の心情とその表現の仕方について批評し、言葉の響きやリズムに注意して暗唱する。	伝国(1)ア(ア) C(1)ア ■言語活動例 C(2)ア	読むこと(古典)①	
	最後の一句	1 『最後の一句』を読み、描かれた人物や状況についての感想を発表し合う。 2 森鷗外の他の作品の紹介文を作成し、感想を交流する。	C(1)オ 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 C(2)ウ	読むこと(文学的文章)②	
	漢字の練習4	—	伝国(1)ウ(ア) 伝国(1)ウ(イ)	漢字の読み	
	漢字の広場3 異字同訓	1 異字同訓について理解し、正しく使うようにする。	伝国(1)イ(イ) 伝国(1)ウ(ア) 伝国(1)ウ(イ)	漢字の書き	
	近代の俳句	1 『近代の俳句』で紹介されている俳句から、一句を選び、声に出して読むなどしながら情景を捉え、作者の思いを読み取る。	C(1)ア C(1)ウ 伝国(1)ア(ア) ■言語活動例 C(2)ア		
		2 「歳時記」を活用して「季語」を決め、実際に俳句を作り、俳句に親しむ句会を行う。	B(1)エ		
	初恋	1 「文語定型詩」の特徴を捉えながら、暗唱することをとおして詩を味わう。	C(1)イ C(1)ウ 伝国(1)ア(ア) ■言語活動例 C(2)ア		
	故郷	1 小説の全体像をつかむ。作品を五つの場面に分け、それぞれのできごとを時間の順序に従って整理する。 2 「私」と「閨土」との出会いを読み、少年「閨土」が「私」にとって、どのような存在であったのかを考える。 3 「楊おばさん」と(大人になってからの)「閨土」と「私」の関係について読み取る。 4 故郷の人々の姿が、「私」の目にはどのように映っていたのか、読み取ったことや考えたことを話し合う。 5 「私」の中の故郷がどうなっているのかを捉え、「希望」とは何かについて話し合う。 6 『故郷』という小説が何を提起しているのか、読み取ったこと、考えたことを話し合う。 7 登場人物の「人物ファイル」を作って、作品が描こうとした人物像を理解する。	C(1)イ C(1)ウ C(1)エ 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 C(2)ア	読むこと(文学的文章)③	
			B(1)ア		
	12 月 (5)	【書く】 自己PR文を読み合う	1 三年間を振り返り、自分の経験から得られたことなどを、構成や表現の仕方に注意して、自己PR文にまとめる。 2 交流カードを活用して、自己PR文を読み合い、自分の文章の参考になる点などを踏まえて清書する。	B(1)エ 伝国(1)イ(イ) ■言語活動例 (*)	

六
語
り
と
向
き
合
う

		【話す聞く】 スピーチで学びを振り返る	1 中学校生活を振り返り、話題を選び、構成を工夫して、自己PRのスピーチの準備をする。 2 模擬面接など、場の状況を設定してスピーチを行う。聞き手の立場になったときは、スピーチを聞いて自分の表現の参考にする。最後に互いのスピーチについて評価し合う。	A (1)ア A (1)イ 伝国 (1)イ (イ) ■言語活動例 A (2)ア		
		漢字の広場4 四字熟語	1 四字熟語について理解し、正しく使うようにする。	伝国 (1)イ (イ) 伝国 (1)ウ (ア) 伝国 (1)ウ (イ)		
1月 (8)	七 対話をひらく	【話す聞く】 課題を解決するために話し合う	1 社会生活の中から課題を見つけ、自分の考えをまとめる。 2 「話すこと」「聞くこと」の既習事項を確認する。互いの考えを生かし合うための方法を考える。 3 話し合いを行い、課題の解決のための「提言」をまとめる。 4 話し合いを振り返り、自分の考えや意見をまとめる。	A (1)エ 伝国 (1)イ (ア) ■言語活動例 A (2)イ	聞くこと③-2	
		【話す聞く】 「対話力」とは何か	1 「対話力」について理解を深め、多数決によらない解決方法を考える。 2 模擬国際環境会議を開くために、問題を把握し、必要な資料を収集する。 3 グループごとに模擬国際環境会議を開き、対話を進める。 4 代表による模擬国際環境会議を傍聴し、実り多い対話にするためには何が必要かを考える。 5 模擬国際環境会議での議論の内容を生かし、環境問題の解決策をいくつか見いだす。 (※5時間配当で想定)	A (1)エ 伝国 (1)イ (イ) ■言語活動例 A (2)イ	聞くこと③-1	
2月 (12)		【書く】 自分の作品集をつくる	1 「私の作品集」の作品を選びながら、全体のテーマや構成を考える。 2 全体の構成を決め、目次・前書き・後書き・奥付などを書く。 3 全体の構成を確認し、表紙を作成して製本する。 4 作品集を友達と交換して読み合い、感想を交流する。	B (1)ア B (1)イ B (1)ウ B (1)エ 伝国 (1)イ (イ) ■言語活動例 B (2)イ		
		パースデイ・ガール	1 全文を通読して、あらすじと登場人物の人物像を捉える。 2 表現上の特徴を調べる。自分だったら二十歳の誕生日に何を願うか、自由に考えて交流し、紹介し合う。	C (1)ウ C (1)オ 伝国 (1)イ (イ) ■言語活動例 C (2)ウ		
3月 (6)		花を贈る	1 文章の表現の仕方を評価し、筆者の「哲学的」な考え方に対して、自分の考えを深める。	C (1)ウ C (1)オ 伝国 (1)イ (イ) ■言語活動例 C (2)ウ	読むこと(説明的文章)③	
		自分自身に	1 詩を読んで、「自分自身に」に向けた言葉を考えてみる。	C (1)エ 伝国 (1)イ (イ) ■言語活動例 C (2)ア		

中学校第3学年「社会科」

期日 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばのやる気学習ガイド」 (令和3年3月にHP掲載予定)	備考(留意点等)
4月 (6)	【歴史】第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと 全国統一	○ 章の導入(写真・年表・絵画・イラストなどの資料)	(4) のア	ステップチェック 第4章 近世の日本 (1) ヨーロッパ人來航と織田、豊臣の統一 事業	産業革命・官営八幡製鉄所・ 明治時代の文学者とその作 品・韓国併合・伊藤博文・辛 亥革命・孫文・三民主義・袁 世凱・中華民国・財閥・教育 の普及・明治時代の芸術家と その作品・田中正造・明治時 代の文化の特色・産業の斑点 と国民生活の変化
		1 キリスト教世界とルネサンス			
2 ヨーロッパと外の世界					
3 ヨーロッパ人との出会い					
4 織田信長・豊臣秀吉による統一事業					
5 兵農分離と朝鮮侵略					
5月 (12)	2節 江戸幕府の成立と鎖国	1 江戸幕府の成立と支配の仕組み	(4) のイ	ステップチェック 第4章 近世の日本 (2) 江戸幕府の政治の特色	江戸幕府の成立・幕藩体制の確 立・大名や朝廷の統制・武士と町 人・村と百姓・厳しい身分による 差別・朱印船貿易と日本町・禁教 と貿易統制の強化島原・天草一揆 と鎖国・中国とオランダ
		2 さまざまな身分と暮らし			
5月 (12)	3節 産業の発達と幕府政治の動き	3 貿易の振興から鎖国へ	(4) のウ・エ	ステップチェック 第4章 近世の日本 (3) 産業や交通の発達と町人文化の形成 ステップチェック 第4章 近世の日本 (4) 幕府政治の行き詰まりと新しい学問・ 思想	農業の進歩・諸産業の発達・ 交通路の整備・三都の繁栄・ 綱吉の政治と正徳の治・元禄 の学問と文化・享保の改革・ 貨幣経済の広がり・百姓一揆 と差別の強化・田沼の政治・ 寛政の改革・財政難に苦しむ 諸藩・国学と蘭学・異国船打 払令と大塩の乱・天保の改 革・雄藩の成長
		4 鎖国下の対外政策			
		1 農業や諸産業の発達			
		2 交通路の整備と都市の繁栄			
		3 幕府政治の安定と元禄文化			
		4 享保の改革と社会の変化			
		5 田沼の政治と寛政の改革			
6 新しい学問と化政文化					
7 外国船の出現と天保の改革					
6月 (12)	【歴史】第7章 現代の日本と世界 1節 戦後日本と発展と国際社会	○ 章の導入(写真・年表・絵画・イラストなどの資料)	(6) のア・イ	ステップチェック 第6章 現代の日本と世界 (1) 第二次世界大戦後の民主化と再建 (2) 高度経済成長後の日本と世界	北方領土・日本国憲法の制定 国際連合・経済の民主化・憲 法の比較・教育基本法・国際 連合の発足・冷たい戦争・朝 鮮戦争・日ソ共同宣言・平和 条約と安保条約・人々の様子 占領政策・戦後改革・GHQ 極東国際軍事裁判・東西陣営 の対立・オリンピック・国際 社会への復帰・所得倍增計画 ・日中共同声明・沖縄返還・ 三種の神器・四大公害裁判・ 石油危機・主要国首脳会議・ ヨーロッパ連合・過疎、過密
		1 占領下の日本			
6月 (12)	2節 新たな時代の日本と世界	2 民主化と日本国憲法	(6) のイ		
		3 冷戦の開始と植民地の解放			
		4 独立の回復と55年体制			
		5 緊張緩和と日本外交			
		6 日本の高度経済成長			
7 マスメディアと現代の文化					
6月 (12)	章のまとめ ▽深めよう	・この時代の特色をとらえる。	(4) のア～エ		
		・この時代の歴史の学習を確認する。			

					・公害問題・PKO	
		章のまとめ ▽深めよう	<ul style="list-style-type: none"> ・この時代の特色をとらえる。 ・この時代の歴史の学習を確認する。 			
7月(8)	公民的分野	【公民】 公民学習の初めに 第1章 現代社会と私たちの生活 1節 現代社会の特色と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ○ 章の導入 (写真・年表・絵画・イラストなどの資料) 1 グローバル化—結びつきを深める世界 2 情報化—情報が変える社会の仕組み 3 少子高齢化—変わる人口構成と家族 4 持続可能な社会に向けて 	(1) のア	ステップチェック 第1章 私たちの生活と現代社会 (1) 私たちが生きる現代社会と文化	高度経済成長・オイルショック・少子高齢化・情報化・文化・年中行事・グローバル化・三大宗教・多文化社会
9月(15)		2節 私たちの生活と文化	<ul style="list-style-type: none"> 1 私たちの生活と文化の役割 (p. 16~17) 2 暮らしに生きる伝統文化 (p. 18~19) 3 多文化共生を目指して (p. 20~21) 	(1) のア		社会集団, 多数決, 全会一致, 対立, 合意, 効率, 公正, 決まり
		3節 現代社会の見方や考え方	<ul style="list-style-type: none"> 1 社会集団の中で生きる私たち (p. 24~25) 2 効率と公正 (p. 26~27) 3 決まりを作る目的と方法 (p. 28~29) 4 決まりの評価と見直し (p. 30~31) 	(1) のイ	社会 (公民) No. 2 ステップチェック 第1章 私たちの生活と現代社会 (2) 現代社会をとらえる見方や考え方	
		章のまとめ ▽確認しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・重要用語の意味を正確に理解する。 ・各節に関する問いの答えを, 分かりやすく表現する。 			
10月(17)		【公民】 第2章 個人の尊重と日本国憲法 1節 人権と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ○ 章の導入 (写真・年表・絵画・イラストなどの資料) 1 人権の歴史 (p. 36~37) 2 立憲主義と日本国憲法 (p. 38~39) 3 国民主権と天皇の地位 (p. 40~41) 4 日本の平和主義 (p. 42~43) 	(3) のア	社会 (公民) No. 3 ステップチェック 第2章 私たちと政治 (1) 人間の尊重と日本国憲法の基本的原則	基本的人権の尊重, 参政権, 国民の権利と義務, 公共の福祉, 国民主権, 日本国憲法の三原則, 基本的人権の尊重, 平和主義, 象徴としての天皇, 国民の権利, 思想・良心の自由, 教育を受ける権利, 裁判を受ける権利, 健康で文化的な生活を営む権利, 大日本帝国憲法との違い, ロック, ルソー, フランス人権宣言, 平等権, 自由権, 社会権, 新しい人権
		2節 人権と共生社会	<ul style="list-style-type: none"> 1 基本的人権と個人の尊重 (p. 44~45) 2 平等権—共生社会を目指して (p. 46~49) 3 自由権—自由に生きる権利 (p. 52~53) 4 社会権—豊かに生きる権利 (p. 54~55) 5 人権保障を確かなものに (p. 56~57) 6 「公共の福祉」と国民の義務 (p. 58~59) 			
		3節 これからの人権保障	<ul style="list-style-type: none"> 1 新しい人権①—産業や科学技術の発展と人権 (p. 60~61) 2 新しい人権②—情報化の進展と人権 (p. 62~63) 3 グローバル社会と人権 (p. 64~65) 			
11月(15)		【公民】 第3章 個人の尊重と日本国憲法 1節 現代の民主政治	<ul style="list-style-type: none"> ○ 章の導入 (写真・年表・絵画・イラストなどの資料) 1 民主主義と政治 (p. 74~75) 2 政治参加と選挙 (p. 76~77) 3 政党と政治 (p. 78~79) 4 マスメディアと世論 (p. 80~81) 	(3) のイ	社会 (公民) No. 4 ステップチェック 第2章 私たちと政治 (2) 民主政治と政治参加	議会制民主主義, 行政と内閣, 議院内閣制, 司法と裁判所, 三権分立, 地方公共団体, 住民自治, 地方分権, 首長, NPO, 二院制, 国会の地位, 小選挙区制と比例代表制, 三審制, 最高裁判所と下級裁判所, 衆議院と参議院, 衆議院の優越, 直接請求権, 解職請求
		2節 国の政治の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> 1 国会の地位と仕組み (p. 84~85) 2 国会の働き (p. 86~87) 3 行政の仕組みと内閣 (p. 88~89) 4 行政の役割と行政改革 (p. 90~91) 5 裁判所の仕組みと働き (p. 92~93) 6 裁判の種類と人権 (p. 94~95) 7 裁判員制度と司法制度改革 (p. 96~97) 8 三権の抑制と均衡 (p. 100~101) 			
		3節 地方自治と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 1 私たちの生活と地方自治 (p. 102~103) 2 地方自治の仕組み (p. 104~105) 3 地方財政の仕組みと課題 (p. 106~107) 4 住民参加の拡大と私たち (p. 108~109) 			

12月 (12)	【公民】第4章 私たちの暮らしと経済	1節 消費生活と経済	○ 章の導入(写真・年表・絵画・イラストなどの資料) 1 私たちの消費生活 (p.120~121) 2 契約と消費生活 (p.122~123) 3 消費者の権利を守るために (p.124~125) 4 消費生活を支える流通 (p.126~127)	(2) のア・イ	社会(公民) No. 5 ステップチェック 第3章 私たちと経済 (1) 市場の働きと経済	家計, 消費支出, 貯蓄, 所得 電子マネー, 消費者主権, 製造物責任法(PL法), 消費者基本法, 消費者庁, 流通, 企業, 利潤, 資本主義経済, 株式会社, 証券取引所, 労働組合, 労働三法, 労働災害, 非正規労働者, 市場経済, 均衡価格, 寡占, 公正取引委員会, 公共料金, 中央銀行, 金融政策
		2節 生産と労働	1 資本主義経済と企業 (p.128~129) 2 株式会社の仕組みと企業の社会的責任 (p.130~131) 3 労働の意義と労働者の権利 (p.132~133) 4 働きやすい職場を築くために (p.134~135)	(2) のア		
		3節 価格の働きと金融	1 市場経済の仕組み (p.136~137) 2 価格の働き (p.138~139) 3 貨幣の役割と金融 (p.140~141)			
1月 (12)	【公民】第5章 地球社会と私たち	5節 これからの経済と社会	1 公害の防止と環境の保全 (p.154~155) 2 グローバル化する日本経済 (p.156~157) 3 豊かさで経済 (p.158~159)	(2) のイ	社会(公民) No. 6...P96、98~103 ステップチェック 第3章 私たちと経済 (2) 国民の生活と政府の役割	公害、環境基本法、景気、 金融のグローバル化、 為替相場、世界金融危機
		1節 国際社会の仕組み	○ 章の導入(写真・年表・絵画・イラストなどの資料) 1 国際社会における国家 (p.170~171) 2 国際連合の仕組みと役割 (p.158~159) 3 地域主義の動き (p.174~175) 4 新興国の台頭と経済格差 (p.176~177)	(4) のア		
2月 (16)	2月 (16)	2節 さまざまな国際問題	1 地球環境問題 (p.178~179) 2 資源・エネルギー問題 (p.180~181) 3 貧困問題 (p.184~185) 4 新しい戦争 (p.188~189)	(4) のア	社会(公民) No. 7...P108~115 ステップチェック 第4章 私たちと国際社会の諸課題 (1) 世界平和と人類の福祉の増大	地球温暖化、オゾン層破壊、 再生可能エネルギー、 砂漠化、環境問題、 国際社会
		3節 これからの地球社会と日本	1 文化の多様性の尊重 (p.192~193) 2 日本の外交の現状と課題 (p.194~195) 3 世界とつながる日本 (p.198~199) 4 世界平和のために (p.200~201)	(4) のア		文化の多様性、世界遺産、 世界遺産条約、 平和主義、国際貢献、 政府開発援助(ODA)
3月 (5)	3月 (5)	【公民】終章 より良い社会を目指して	1 社会科の学びを持続可能な社会の形成につなげる (p.206) 2 持続可能な社会を実現するための探究の方法 (p.207) 3 レポートの作成 (p.208~211) 4 探究を社会参画につなげる (p.212)	(4) のイ	社会(公民) No. 8...P115~122 ステップチェック 第4章 私たちと国際社会の諸課題 (2) よりよい社会を目指して	持続可能な社会、 レポート作成、テーマ設定、 持続可能な社会形成のための 課題や方法

中学校第3学年「数学科」

時期 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばのやる気学習ガイド」	備考(留意点等)
4 月 (8)	1章 多項式			1章 式の展開と因数分解「多項式の乗法」〈準備問題①〉	
	1節 多項式の計算			1章 式の展開と因数分解「多項式の乗法」〈準備問題②〉	
	1 多項式と単項式との乗法, 除法	・単項式と多項式の乗法/多項式を単項式でわる除法	A(2)ア		
	2 多項式の乗法	・多項式と多項式の乗法/式の展開のしかた	A(2)ア		
	3 $(x+a)(x+b)$ の展開	・展開の公式1とそれを使った式の展開	A(2)イ		
	4 $(x+a)^2$, $(x-a)^2$, $(x+a)(x-a)$ の展開	・展開の公式2, 3, 4とそれを使った式の展開	A(2)イ		
	5 いろいろな式の展開	・展開の公式を使ったいろいろな式の展開	A(2)イ	1章 式の展開と因数分解「多項式の乗法」〈基礎問題〉	
	6 式の展開と計算	・置きかえによる式の展開/式を簡単にして式の値を求めること	A(2)イ	1章 式の展開と因数分解「多項式の乗法」〈応用問題①〉	
	◎練習			1章 式の展開と因数分解「多項式の乗法」〈応用問題②〉	
	2節 因数分解				
1 素因数分解	・素数, 因数, 素因数の意味/素因数分解すること	A(2)イ	※「素数の積」は1学年へ移行		
5 月 (16)	2 因数分解	・因数分解の意味/分配法則を使った因数分解	A(2)イ	1章 式の展開と因数分解「因数分解」〈準備問題①〉	
	3 公式による因数分解— [1]	・因数分解の公式1' とそれを使った式の因数分解	A(2)イ		
	4 公式による因数分解— [2]	・因数分解の公式2', 3', 4' とそれを使った式の因数分解	A(2)イ	1章 式の展開と因数分解「因数分解」〈準備問題②〉	
	5 いろいろな式の因数分解	・因数分解の公式を使ったいろいろな式の因数分解	A(2)イ	1章 式の展開と因数分解「因数分解」〈基本問題〉	
	6 式の因数分解と計算	・置きかえによる因数分解/因数分解して式の値を求めること	A(2)イ	1章 式の展開と因数分解「因数分解」〈応用問題①〉	
	◎練習				
	3節 式の利用				
	1 数の性質と式の利用	・式の展開や因数分解を利用して数の性質を調べること	A(2)ウ	1章 式の展開と因数分解「因数分解」〈応用問題②〉	
	2 図形の性質と式の利用	・式を利用して図形の面積について成り立つ性質を証明すること	A(2)ウ		
	1章の問題				
2章 平方根	1節 平方根			2章 平方根「平方根の必要性と意味」〈準備問題〉	
	1 2乗すると2になる数	・2乗すると2になる数を調べること	A(1)ア		
	2 平方根とその表し方	・平方根の意味/ $\sqrt{\quad}$ を使って表すこと	A(1)ア	2章 平方根「平方根の必要性と意味」〈基本問題〉	
	3 平方根の値とその大小	・平方根の値を電卓を使って小数で表すこと/平方根の大小	A(1)ア	2章 平方根「平方根の必要性と意味」〈応用問題①②〉	
	2節 平方根の計算			2章 平方根「平方根を含む式の計算」〈準備問題①〉	
6 月 (16)	1 平方根の乗法	・平方根の乗法/平方根を $\sqrt{a}\sqrt{b}$ の形で表すこと	A(1)イ		
	2 平方根の除法	・平方根の除法/分数や小数の平方根の変形	A(1)イ	2章 平方根「平方根を含む式の計算」〈準備問題②〉	
	3 平方根のいろいろな乗法, 除法	・平方根のいろいろな乗法, 除法の計算	A(1)イ		

	4 平方根の値を求める工夫	・平方根の乗法, 除法を使って, 平方根の近似値を求めること	A(1)イ	
	5 平方根の加法, 減法	・平方根の加法, 減法	A(1)イ	
	6 平方根のいろいろな計算	・平方根をふくむいろいろな計算	A(1)イ	2章 平方根「平方根を含む式の計算」〈基本問題〉
	◎練習			2章 平方根「平方根を含む式の計算」〈応用問題①〉
	3節 有理数と無理数			
	1 有理数	・有限小数, 無限小数, 循環小数/有理数の意味/循環小数を分数で表すこと	A(1)ウ	
	2 数の世界のひろがり	・ $\sqrt{2}$ は分数で表せないこと/無理数の意味	A(1)ウ	
	4節 平方根の利用			
	1 平方根の利用	・平方根を利用し, 身近なことがらを考えること	A(1)ウ	2章 平方根「平方根を含む式の計算」〈応用問題②〉
	2章の問題			
	3章 2次方程式			
	1節 2次方程式			3章 2次方程式「2次方程式の必要性と意味及びその解の意味」〈準備問題①〉
	1 2次方程式とその解	・2次方程式とその解の意味	A(3)ア	3章 2次方程式「2次方程式の必要性と意味及びその解の意味」〈準備問題②〉
	2 因数分解による解き方— [1]	・因数分解の公式を使った2次方程式の解き方	A(3)イ	
	3 因数分解による解き方— [2]	・ $ax^2+bx+c=0$ で, b や c が0の場合の解き方/いろいろな2次方程式の解き方	A(3)イ	
7月(8)	4 平方根の考えを使った解き方	・平方根の考えを使った2次方程式の解き方/平方完成による2次方程式の解き方	A(3)イ	3章 2次方程式「2次方程式の必要性と意味及びその解の意味」〈基本問題〉
	5 解の公式	・2次方程式の解の公式	A(3)ウ	3章 2次方程式「2次方程式の必要性と意味及びその解の意味」〈応用問題①〉
	6 2次方程式のいろいろな解き方	・解の公式を使った2次方程式の解き方/2次方程式を適当な方法で解くこと	A(3)イ・ウ	3章 2次方程式「2次方程式の必要性と意味及びその解の意味」〈応用問題②〉
	◎練習			
9月(12)	4章 関数			
	1節 関数 $y=ax^2$			4章 関数$y=ax^2$「事象と関数$y=ax^2$」〈準備問題〉
	1 関数	・具体的な事象の中から2つの数量を見だし, いろいろな関数の関係について調べること	C(1)ア	4章 関数$y=ax^2$「事象と関数$y=ax^2$」〈基本問題〉
	2 関数 $y=ax^2$	・関数 $y=ax^2$ の意味	C(1)ア	4章 関数$y=ax^2$「$y=ax^2$の表, 式, グラフ」〈準備問題①②〉
	3 関数 $y=x^2$ のグラフ	・関数 $y=x^2$ のグラフの特徴	C(1)イ	4章 関数$y=ax^2$「$y=ax^2$の表, 式, グラフ」〈基本問題〉
	4 関数 $y=ax^2$ のグラフ— [1]	・関数 $y=ax^2$ で, $a>0$ のときの a の値とグラフの関係	C(1)イ	
	5 関数 $y=ax^2$ のグラフ— [2]	・関数 $y=ax^2$ で, $a<0$ のときの a の値とグラフの関係/関数 $y=ax^2$ のグラフの性質	C(1)イ	
	6 関数 $y=ax^2$ の値の変化と変域	・関数 $y=ax^2$ の値の変化のようす/関数 $y=ax^2$ のグラフの対応や変域	C(1)イ	4章 関数$y=ax^2$「$y=ax^2$の表, 式, グラフ」〈応用問題①〉
	7 関数 $y=ax^2$ の変化の割合	・関数 $y=ax^2$ の値の変化の割合が一定でないこと	C(1)イ	
	8 変化の割合の意味	・具体的な場面で変化の割合の意味を調べること	C(1)イ	
	9 関数 $y=ax^2$ の式の求め方	・関数 $y=ax^2$ の式の求め方/関数 $y=ax^2$ と1次関数	C(1)イ	4章 関数$y=ax^2$「$y=ax^2$の表, 式, グラフ」〈応用問題②③④〉

	◎練習			
	2節 関数の利用			
	1 身近に現れる関数 $y=ax^2$	・身のまわりの事象から関数を見いだして問題を解決すること	C(1)ウ	4章 関数$y=ax^2$ 「事象と関数$y=ax^2$」 〈応用問題〉
	2 図形のなかに現れる関数	・図形を移動させるときに現れる関数を見いだして、問題を解決すること	C(1)ウ	
10月(16)	3 いろいろな関数	・いろいろな関数関係	C(1)エ	
	4章の問題			
	5章 相似と比			
	1節 相似な図形			5章 図形と相似「相似な図形」 〈準備問題①②〉
	1 図形の拡大と縮小	・図形の拡大、縮小の意味と性質	B(1)ア	
	2 相似な図形の性質と相似比	・図形の相似／相似比の意味／相似比の利用	B(1)ア	5章 図形と相似「相似な図形」 〈基本問題①②〉
	3 相似の位置	・相似の位置、相似の中心の意味	B(1)ア	
	4 三角形の相似条件	・三角形の相似条件を見いだすこと	B(1)ア	
	5 相似な三角形と相似条件	・三角形の相似条件を使って相似な三角形を見いだすこと	B(1)イ	5章 図形と相似「相似な図形」 〈基本問題③〉
	6 三角形の相似条件を使った証明	・三角形の相似条件を使って図形の性質を証明すること	B(1)イ	5章 図形と相似「相似な図形」 〈基本問題④〉 5章 図形と相似「相似な図形」 〈応用問題〉
	2節 図形と比			5章 図形と相似「平行線と線分の比」 〈準備問題〉
	1 三角形と比	・三角形と比の定理とその証明	B(1)イ	
	2 三角形と比の定理の逆	・三角形と比の定理の逆とその証明	B(1)イ	5章 図形と相似「平行線と線分の比」 〈基本問題①〉
	3 三角形の角の二等分線と比	・三角形の角の二等分線と比の定理とその証明	B(1)イ	5章 図形と相似「平行線と線分の比」 〈基本問題②〉
	4 平行線と線分の比	・平行線と線分の比の定理とその利用	B(1)ウ	5章 図形と相似「平行線と線分の比」 〈基本問題③〉
	5 中点連結定理	・中点連結定理とその利用	B(1)ウ	5章 図形と相似「平行線と線分の比」 〈応用問題①②〉
	◎練習			
	3節 相似な図形の面積と体積			5章 図形と相似「相似な図形の計量」 〈準備問題〉
	1 相似な図形と面積	・相似な図形の相似比と面積の比	B(1)エ	5章 図形と相似「相似な図形の計量」 〈基本問題①〉
	2 相似な立体と表面積	・相似な立体／相似な立体の相似比と表面積の比	B(1)エ	
11月(16)	3 相似な立体の体積	・相似な立体の相似比と体積の比	B(1)エ	5章 図形と相似「相似な図形の計量」 〈基本問題②③〉 5章 図形と相似「相似な図形の計量」 〈応用問題〉
	4節 相似な図形の利用			
	1 測量への利用	・相似な図形の性質を利用して距離や高さを求める方法	B(1)オ	
	2 日常の場面への利用	・相似な図形の性質を利用して、日常場面の問題を解決すること	B(1)オ	
	5章の問題			
	6章 円			
	1節 円周角の定理			6章 円の性質「円周角と中心角」 〈準備問題〉

	1 円周角	・円周角の意味	B(2)ア	
	2 円周角の定理	・円周角の定理とその証明	B(2)ア	
	3 弧と円周角	・弧と円周角の関係	B(2)ア	
	4 円周角の定理の逆	・円周角の定理の逆	B(2)ア	6章 円の性質「円周角と中心角」〈基本問題〉
	5 円周角の定理を使った証明	・円周角の定理を使った相似の証明	B(2)ア	6章 円の性質「円周角と中心角」〈応用問題〉
	◎練習			
	2節 円の性質の利用			
	1 作図への利用	・円周角の定理やその逆の利用	B(2)イ	
	2 日常の場面への利用	・円の性質を使って日常場面で問題を解決すること	B(2)イ	
	6章の問題			
12月	7章 三平方の定理			
(12)	1節 三平方の定理			7章 三平方の定理「三平方の定理」〈準備問題〉
	1 三平方の定理の発見	・三平方の定理の発見	B(3)ア	
	2 三平方の定理とその証明	・三平方の定理とその証明	B(3)ア	
	3 直角三角形の辺の長さ	・直角三角形の辺の長さを求めること	B(3)ア	
	4 三平方の定理の逆	・三平方の定理の逆とその証明	B(3)ア	7章 三平方の定理「三平方の定理」〈基本問題〉 7章 三平方の定理「三平方の定理」〈応用問題〉
	2節 三平方の定理と図形の計量			
	1 平面における線分の長さ	・四角形の対角線の長さや三角形の高さを求めること	B(3)イ	
	2 図形の面積	・三角形の面積の求め方	B(3)イ	
	3 図形と距離	・座標平面上の2点間の距離の求め方／円の弦の長さと中心からの距離の求め方	B(3)イ	
	4 立体における線分の長さ	・直方体の対角線など、立体のいろいろな部分の長さの求め方	B(3)イ	
	5 立体の体積と表面積	・角すいや円すい、球などの体積や表面積の求め方	B(3)イ	
	◎練習			
	3節 三平方の定理の利用			
	1 平面図形への利用	・平面図形の中に直角三角形を見だし問題を解決すること	B(3)イ	7章 三平方の定理「三平方の定理の利用」〈基本問題①②〉
	2 空間図形への利用	・空間図形の中に直角三角形を見だし問題を解決すること	B(3)イ	7章 三平方の定理「三平方の定理の利用」〈基本問題③〉
	7章の問題			7章 三平方の定理「三平方の定理の利用」〈応用問題〉
1月	8章 標本調査			
(12)	1節 標本調査			8章 標本調査「標本調査の必要性和意味」〈準備問題〉
	1 調査のしかた	・全数調査と標本調査／標本調査の必要性和意味／母集団と標本／標本の取り出し方	D(1)ア	8章 標本調査「標本調査の必要性和意味」〈基本問題〉
	2 母集団の平均値の推定	・母集団の平均値の推定	D(1)ア	
	3 母集団の数量の推定	・母集団の数量の推定	D(1)ア	8章 標本調査「標本調査の必要性和意味」〈応用問題①〉

2節 標本調査の利用			
1 母集団の数量の推定の利用	・ 標本調査を利用していろいろな数量の推定をすること	D(1)イ	8章 標本調査「標本調査の必要性と意味」〈応用問題②〉
8章の問題			

中学校第3学年「理科」

時期 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばのやる気学習ガイド」 (令和3年3月にHP掲載予定)	備考(留意点等)	
4月 (12)	1章 力のはたらき(5)	1 力のつり合い	・つり合っている2つの力の大きさと向き	(5) ア(ア)	「2力がつりあう条件」	
		2 力の合成 A 一直線上にはたらく2つの力の合成	・2つの力の合力の大きさや向きの関係		「一直線上にある2力の合力」	
		B 一直線上にない2つの力の合成			「物体にはたらく2力の合力」	
		3 力の分解	・斜面にある物体にはたらく重力の分力		「1つの力を2方向に分解」「斜面上にある物体にはたらく重力の分力」	
	5月 (12)	2章 物体の運動(11)	1 運動の速さと向き A 身のまわりの運動	・運動の向きや速さ	(5) ア(イ)	「運動の速さと向き」
			B 速さと向き			
C 運動の記録と速さ			「記録タイマー」			
2 力がはたらき続ける運動 A 斜面を下る運動			・物体に力がはたらき続けるときの運動	(5) ア(ウ)		目標②の2「斜面を下る運動」
B 自由落下運動						目標⑤の1 目標⑤の2 目標②の1
3 力がはたらいていない運動 A 等速直線運動			・物体に力がはたらいていないときの運動			
B 慣性						
4 力をおよぼし合う運動	・2つの物体の間ではたらく力		「作用反作用」			
6月 (16)	3章 仕事とエネルギー	1 仕事 A 仕事	・理科で扱う仕事		(5) イ(ア)	
		B 仕事の原理	・仕事の原理			
		C 仕事率	・仕事の効率を表す			
		2 エネルギー A 位置エネルギー	位置エネルギー	(5) イ(イ)	目標①の(1)「エネルギーとは」 「位置エネルギーの大きさ」	
		B 運動エネルギー	運動エネルギー		「運動エネルギーの大きさ」	
		3 力学的エネルギーの保存	斜面を下る物体の運動や振り子の運動をあげて、説明する		「力学的エネルギーの保存」	
4 エネルギーとその移り変わり A いろいろなエネルギー	エネルギーの移り変わりを調べる	(7) ア(ア)	目標①の(2)～(4) 「いろいろなエネルギー」			
B エネルギーの移り変わり			目標⑤の1「エネルギーの移り変わり」			
5 エネルギーの保存と利用の効率	例をあげて、エネルギーの保存を説明する					
6 熱エネルギーの効率的な利用	例をあげて、熱エネルギーの効率的な利用を説明する					
終章(2)	ジェットコースター		力学的エネルギーの保存をもとに球の運動の様子を説明する	(5) イ(イ)	目標⑤の2「ジェットコースターの運動」	

	(1)	まとめ・単元末問題			
7月 (8)	1章 生物の成長とふえ方 (10)	1 生物の成長と細胞	細胞の分裂と根の成長を関連付ける	(5) ア (ア)	「動物と植物の細胞」 「細胞分裂」
		2 生物の子孫の残し方 A 無性生殖	有性生殖と無性生殖の特徴	(5) ア (イ)	「無性生殖のふえ方」
		B 有性生殖			「種子植物のふえ方」 「発生」 目標④の1 「有性生殖での体細胞分裂と減数分裂」
		C 無性生殖と有性生殖			目標④の2 「減数分裂と体細胞分裂」 「有性生殖と無性生殖のふえ方」
2章 遺伝の規則性と 遺伝子 (5)	1 遺伝の規則性 A 遺伝	形質の伝わり方の規則性	(5) イ (ア)	「遺伝とは」 「遺伝の規則性と遺伝子」 「メンデルが行った実験」	
	B メンデルが行った実験				
	2 遺伝子	遺伝子			
9月 (12)	終章 (2)	遺伝子を扱う技術について	遺伝子やDNAを扱う技術と生活への利用について		
	(1)				
	1章 生物どうしのつながり (5)	1 生物の食べる・食べられる関係	食物連鎖の関係について	(7) ア (ア)	P143 「食物連鎖」
		2 生物どうしのつり合い	生物の間の数量関係について		P146～148 「食物連鎖と生物の個体数の変化」
	2章 自然界を循環する物質 (5)	1 微生物のはたらき	分解者のはたらきについて		P144～145 「分解者のはたらき」
2 物質の循環		生産者消費者, 分解者のはたらきを通じた, 炭素, 酸素の循環について	P149～150 「自然界における物質の循環」		
終章 (2)	自然界のつり合いを考える	生物の数量の変動と生態系の影響について			
10月 (16)	(1)				
	1章 水溶液とイオン	1 電流が流れる水溶液	水溶液の電気伝導性について	(6) ア (ア)	P45～49 「水溶液と電気伝導性」
		2 原子とイオン	原子の成り立ちとイオンについて	(6) ア (イ)	P51～55
	2章 化学変化と電池	1 電池とイオン	化学変化と電池について	(6) ア (ウ)	P57～59
		2 いろいろな電池	化学変化が電気エネルギーに変換されていることについて		P60 「様々な電池の特徴」
	3章 酸・アルカリとイオン	1 酸・アルカリ	酸とアルカリの特性について	(6) イ (ア)	P62～66
		2 中和と塩	中和反応について	(6) イ (イ)	P68～71
11月 (16)					

	終章 (2)	中和をイオンで考える	中和反応をイオンで説明	(6) ア (ア) イ (ア)	P72		
	(1)						
12月 (12)	1章 天体の1日の動き	1 太陽の動き	天体の日周運動と地球の自転について	(6) ア (ア)	P112目標①, P114目標③ P117目標⑤の1		
		2 星の動き			P113目標② P115目標④の1		
		3 天体の動き			P116目標④の2 P117目標⑤の2		
	2章 天体の1年の動き	1 四季の星座	星座の年周運動や太陽の南中高度の変化と地球の公転や地軸の傾きについて	(6) ア (イ)	P119 P121		
		2 季節の変化			P120 P122～123		
	3章 月と惑星の運動	1 月の運動と見え方	月の公転と見え方について	(6) イ (イ)	P131～135		
		2 惑星の見え方	惑星と恒星などの特徴と惑星の見え方について	(6) イ (ウ)	P137～141		
	1月 (12)	4章 太陽系と銀河系	1 太陽のすがた	太陽の活動のようすについて	(6) イ (ア)	P125～129	
			2 太陽系のすがた	太陽系の広がりや惑星の位置関係について	(6) イ (ウ)		
3 銀河系と宇宙の広がり			恒星の性質や銀河系の構造、宇宙の広がりについて	(6) イ (ウ)	P140		
終章		太陽の位置から方角を知る	アナログ時計と太陽の位置から南の方角を知る	(6) ア (ア)			
(1)							
2月 (16)	1章 自然環境と人間のかかわり	1 自然環境の保全	身近な自然環境の調査	(7) ア (イ)	P154		
		2 自然環境がもたらす災害	自然の災害について	(7) イ (ア)	P152～153 P155～158		
		3 自然のめぐみ	自然のめぐみについて	(7) イ (ア)			
3月 (8)	2章 くらしを支える科学技術	1 衣食住と科学技術	科学技術の発展と人間の生活	(7) イ (ア)			
		2 輸送・通信と科学技術	移動や輸送手段、情報・通信の移り変わりについて	(7) イ (ア)			
	3章 たいせつなエネルギー資源	1 わたしたちのくらしとエネルギー	消費するエネルギーの量について	(7) ア (イ)			
		2 電気エネルギーの作り方	発電方法について	(7) ア (イ)			
		3 エネルギー利用の課題	エネルギー利用と環境について	(7) ア (イ)	P159		
		4 放射線	放射線について	(7) ア (イ)			
		5 再生可能エネルギー	再生可能エネルギーの利点と開発について	(7) ア (イ)			
	終章	これからのくらしを考えよう	自然環境の保全と科学技術の利用について	(7) ウ (ア)			
(1)							

中学校第3学年「英語科」

期日 (時数)	単元名(教材名)	指導内容(学習内容)	学習指導要領の内容	対応する「ちばのやる気学習ガイド」	備考
4 月 (9)	Classroom English 英語を使ってみよう	1.Activity, 2.Reading, 3.Writing の指示を出すときのClassroom English	(2)(ア)(イ)		
	辞書を使いこなそう	句動詞の引き方	(3)ウ(ア)		
	A History of Vegetables	受動態(過去) 現在完了(完了／肯定・疑問・否定)	(3) (エ) (ケ) (3) (エ) (エ)	英語3 ユニット1 受け身の文	
	野菜のルーツについて学ぶ。 対話＋スピーチ原稿:	対話:「～された」。 ①Where was it taken ? It was taken in Hokkaido. ②I' ve already learned a lot about it. 「(もう)～してしまいましたか」。 「(まだ)～していない」。 ③ Have you finished your homework yet? Yes, I have . I haven't finished mine yet.	(3) (エ) (ケ) (3) (エ) (エ)	英語3 ユニット2 現在完了形	
	・スピーチの課題が「野菜のルーツについて」に決まり, 由紀はジャガイモ, 大介はキュウリのルーツについて調べる。				
L&S: 旅行(機内で)	飛行機の機内アナウンス・会話	(1)ア(イ)			
5 月 (7)	Volcanoes in Japan 日本の火山について学ぶ。	現在完了 (継続・経験) 対話:「(ずっと)～している」(継続)。 ①We' ve been friends since last year. 手紙:「～したことがある」(経験)。 ②I' ve visited that city three times. I' ve never been to Kyoto. 発表:継続, 経験。	(3)エ(エ)	英語3 ユニット2 現在完了形	
	・リサの友だちで鹿児島に引っ越した太郎から手紙が届いた。日本には火山がたくさんあることを再認識する。				
6 月 (9)	英語のしくみ①	現在完了 (have [has]+過去分詞)	(3)エ(エ)		
	The 5 Rs to Save the Earth 環境を守るためにできること。	It is ~ (for +人) to know how to ~ / ask ~ to ①It's hard for me to get up so early. ②I don't know how to play it. ③Could you ask him to call me back? メール: ~に...するように頼む。	(3)エ(イ)f(b) (3)エ(イ)f(b) (3)エ(イ)d(b) (3)エ(イ)f(c)	英語3 ユニット3 英語3 ユニット4 英語3 ユニット5 主語+tell, wantなど +目的語+to不定詞の文	

	道案内 (電車の乗り換え)	Could you tell me how to get to ~?	(3)エ(イ)f(c)	英語3 ユニット5 主語+tell, wantなど +目的語+to不定詞の文
	英語のしくみ②	It is ~ (for +人) to / how to ~ [どの ように~するか, ~の仕方] / ask [tell/want] ~ to ...	(3)エ(イ)f(b) (3)エ(イ)f(c)	英語3 ユニット3 It is/was ... + (for +人) + to ~ の文 英語3 ユニット5 主語+tell, wantなど +目的語+to不定詞の文
7 月 (11)	あの人にインタビューしよう 佐藤真海さんへのインタビューを 読む。	①Today we have Ms.Sato Mami a great athlete, with us. / Thank you for talking with us, etc. ②May I ask you some questions? / Right?, etc.	(3)エ(キ) (2)ア(ウ)e	
	Faithfull Elephants 戦時中の上野動物園で起こった ゾウの物語	Reading (復習)	(1)ウ(ウ)	英語3 ユニット1 受け身の文
	お祝い・お礼のメール	友達の活躍に対して、ほめたり、励ましたりするメールを書く。		
9 月 (12)	Sushi-Go-Around in the World 回転ずしの歴史と日本食の広がり	①<主語+動詞+目的語+補語> (call A+B) We usually call her Alex. ②<主語+動詞+目的語+補語> (make A+B) His songs always make me happy.	(3)エ(イ)e	英語3ユニット6 主語+動詞+目的語+補語
		③間接疑問 I don't remember when it starts.	(3)エ(イ)c(b)	英語3ユニット7 主語+動詞+whatで始め る節
	電話②(伝言を受ける) 電話での対話	伝言メモの書き方 have a message		
	Let's Talk about Japanese Things 日本の伝統文化についての報告。	①現在分詞の後置修飾 I mean the man reading a newspaper. ②過去分詞の後置修飾 That is the temple built by Ashikaga Yoshimitsu in 1397.	(3)エ(ク)	英語3ユニット8 現在分詞・過去分詞の形 容詞的用法
10 月 (12)	英語のしくみ③	<主語+動詞+目的語+補語/ 関係疑問/分詞の形容詞的用法>	(3)エ(イ)e (3)エ(イ)c(b) (3)エ(ク)	英語3ユニット6 主語+動詞+目的語+補語 英語3ユニット7 主語+動詞+whatで始め る節 英語3ユニット8 現在分詞・過去分詞の形 容詞的用法
	日本文化を紹介しよう 日本の伝統行事や文化についてスピーチ	①現在分詞・過去分詞の後置修飾 Halloween is a special day celebrated on October 31. ②<主語+動詞+目的語+補語> We call the day setsubun.	(3)エ(ク) (3)エ(イ)e	英語3ユニット8 現在分詞・過去分詞の形 容詞的用法 英語3ユニット6 主語+動詞+目的語+補語
	What Is the Most Important Thing to You? 山本敏晴さんのボランティア報告。	①関係代名詞(主格) who The girl who has just walked away.	(3)エ(イ)b	英語3 ユニット9 関係代名詞 (主格)

		②関係代名詞(主格) which I want the cake which has chocolate on it.	(3)エ(イ)b	英語3 ユニット9 関係代名詞 (主格)	
		③関係代名詞(主格) that I know a shop that sells nice greeting cards.	(3)エ(イ)b	英語3 ユニット9 関係代名詞 (主格)	
11月 (14)	アナウンス(駅、空港など) 駅や空港でのアナウンス	イントネーション, 音声, 区切り			
	Clean Energy Sources 自然エネルギーについての発表	①関係代名詞(目的格) which It's some money which a child gets as a New Year present. ②関係代名詞(目的格) that Have you ever tried the cake that my father makes? ③関係代名詞(目的格) 省略 I'll show you some pictures he took. The baby you're looking at is my mother!	(3)エ(イ)b	英語3 ユニット10 関係代名詞 (目的格)	
	ホームページで学校紹介 ホームページの学校紹介文	学校行事や部活動に関連する語句 chorus contest, school festival, starting player, brass band, several times			
12月 (9)	英語のしくみ④	関係代名詞(主格・目的格・省略)	(3)エ(イ)b	英語3 ユニット9 関係代名詞 (主格) 英語3 ユニット10 関係代名詞 (目的格)	
	Education First: Malala's Story パキスタンの少女, マララさんについてのストーリー	give a speech / speak for ~ / nobody but ~ / ~ enough to ... / under the name of ~ / be allowed to ~ / enjoy themselves / in addition / in order to ~ / be moved / believe in ~	(3)(エ)(ケ)	英語3 ユニット1 受け身の文	
	L:有名人の名言	有名人のプロフィール・名言を聞く。			
1月 (8)	卒業に向けて一思いを伝えよう 卒業に向けての4つの原稿の例を読む。 メッセージの内容をマッピングで整理する。 自己の原稿を作り発表する。	We're going to graduate soon./ The time has come for us to say goodbye to each other./ I feel sad./ I have a dream./ I want to be a soccer player because I like playing soccer./ I will continue to play it in high school./ I'd like to represent Japan as a soccer player some day, etc.	(3)(エ)(エ)	英語3 ユニット2 現在完了形	
2月 (8)	Extensive Reading ①After Twenty Years ②Mother Teresa ③The Hat	物語の読み取り ①20年ぶりに再会した二人の人生について ②マザー・テレサの伝記 ③ギリシャの若者ジョージ、帽子をなくして波乱な人生を歩むこととなる。			